菩 提 樹 第76号

令和3(2021)年 1月1日発行

浄土真宗本願寺派 龍護山 正 定 寺 住職 東森尚人

> 〒633-0316 奈良県宇陀市 室生向渕 853

TEL • FAX 0745-92-2540

MOBILE 090-7369-9753

Web

https://www.shojoji.info または「正定寺」検索

Mail

naoto7010.ne@gmail.com

<実践目標>

正定寺 プラスワン

~1人でも多くの 方とご縁を~

コロナウイルス 感染症 拡大防止策 ご協力のお願い

正定寺では<mark>換気</mark> や<u>消毒</u>、僧侶・ 寺族の<u>マスク着</u> <u>用</u>を実施してい ます。

ご参拝時には 検温の上・手洗 い・マスク着用 のご協力をお願 いいたします。

菩提樹

Bodaiju

正定寺 寺報

第76号

新年をお念仏とともにお健やかにお過ごしのこと慶賀に存じます。旧年中は大変お世話になりありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申しあげます。



正定寺・しだれ桃

◆2020年

2020年。年始より新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が、またたく間に全世界に広がり、いまだに収束のめどは立っていません。日本だけでなく世界的に新型コロナウイルス感染症により多くの方々が亡くなり、感染されました。あらためて心より哀悼の意とお見舞い申しあげますとともに、医療従事者の方々や日常生活を維持するために尽力いただいている方々に対し深く感謝申しあげます。

◆コロナより恐ろしいのは人間だった

コロナによって私たちの生活も大きく変わり不安感が漂っています。自分自身や家族の健康不安、生活維持の不安、人と会えない不安などそれぞれ抱える不安も多様です。ある調査によれば、20代女性の4人に1人は、生活苦や将来への不安によって「死にたいと思った」と答えています。さらに、コロナ差別や偏見も露わになりました。先月発表された「お寺の掲示板大賞2020」では、「コロナより 恐ろしいのは 人間だった」(熊本県明導寺)が大賞となりました。

年末・年始

コロナ感染症拡大 防止策にご理解く ださい。

◆除夜会

12月31日(木) 17:00より ※内勤め

◆除夜の鐘

23:20 より ※綱を消毒いたし ます。

◆元旦会

1月1日(金・祝) 1:00より *3日まで法要 7:00・15:00 法宝物開帳 ※分散参拝をお願いいたします。

◆お鏡開き

<u>1月5日(火)</u> 10:30より

※内勤め、門徒総 代 お斎なし

主な予定

◆1月10日(日)

初斎法要 13:30 ご法話会 ※内勤め、門徒総 代、法話会会員

◆1月15日(金)

御正忌大逮夜 20:00 ※内勤め

◆2月15日(月)

涅槃会 13:30 ご法話会

◆2月27日(土) 28日(日)

春の法要

永代経・開基会 門徒総会

講師:冬野正隆師 ※コロナの影響で変更する場合があります。 コロナで混乱したお店の様子を、神奈川県のドラッグストア店員が発した言葉として引用されました。他者へ思いを寄せなければならないのに、自分さえ良ければとの自己中心的な考えが広がっている証しでしょう。2021年は少しでも我が身のありようを省みて、他者への思いやりを大切にしたいものです。

◆2021年

正定寺では、コロナ対策を行いつつ、本年も法要、法事などを営みます。時によっては、従来の形式を変更しつつ、また新たな生活様式にあわせた取り組みも考えていきたいと思います。

また本年は、伝承によれば1221(承久3)年、宗祖親鸞聖人の生母、吉光尼公が向渕に来られ800年になります。その後剃髪され正道庵を建て、晩年を向渕で過ごされました。あらためて春季彼岸会で営みたいと思います。

◆しだれ桃

さらに300年前の1721(享保6)年。当時の正定寺住職の 叔父である恵教師が、宇陀郡曽爾村長野の不退寺住職となり本堂 を建立しました。首藤ご住職に伺いますと、当時の本堂は、19 68(昭和43)年に建て替えられましたが、棟札は今に伝わっ ているとのことでした。さらに、先代ご住職のおりには、正定寺 にしだれ桃(1頁)をいただきました。不退寺にはしだれ桃、通 称「源平しだれ桃」があり4月中旬には見事に花が咲き、曽爾村 の観光名所の一つとなっています。

◆正定と不退

正定寺と不退寺は、寺号である「正定」と「不退」の語義からも密接な関連があります。この世において、「南無阿弥陀仏」とお念仏のみ教えを頂き、「正定」必ず仏になると定まった身となり、次に「不退」この身が迷いの世に戻ることがないということです。今すでに阿弥陀仏によって、私たちは仏になるべき身として生きることを願われています。そのことに気づき、お念仏の日暮らしを少しでもさせていただくことによって、自分だけでなく他者とともに心豊かに過ごせる一年になればと思います。



不退寺・源平しだれ桃

聞法の旅



下市町立興寺



唯円師墓所

主な法要行事の報告

◆11月

1日(日)月初晨朝勤行

おみがき 宗脇、上出

6日(金)報恩講準備 お供物つき

7日(土)~8日(日) 報恩講

講師:藤原慎師

門徒総代会

15日(日)第44回護法会 聞法の旅

下市町立興寺(歎異抄の唯円師由緒寺院)ほか

* 役員中心

16日(月)宗祖月忌法要

22日(日)安楽寺 報恩講

◆12月

1日(火)月初晨朝勤行

8日(火)成道会

12日(土)正定寺先師会・東森てる50回忌法供養<中止>

16日(水)宗祖月忌法要



リンドウ



旗字側と同じ色を上にする

仏旗 色にご注意 旗竿(左)近い色 右端上の色に

<廻り報恩講>

年に一度。家庭での報恩講。本年はコロナ対策のため、ご 当家へは、住職及び垣内門徒総代がお参りいたします。 各垣内のご門徒の方々共に廻ってのお参りは、「無し」と いたします。誠に残念ですが、深いご理解をよろしくお願 いいたします。

◆1月

9日(土)馬場出 11日(月・祝)宗脇

23 日(土)·24 日(日) 大垣内

30 日(土)·31 日(日)中村

◆2月

6 日 (土) 上出 13 日 (土) ·14 日 (日) 西出上中 20 日 (土) ·21 日 (日) 西出下

◆荘厳

お仏飯 (赤飯)

松芯

打敷

張菓子(白・赤・緑)

段盛(菓子・果物・昆布)など

◆仏旗掲揚 写真を参照ください



本堂

報恩 講

11月7日(土)・8日(日)

さる11月7日と8日の両日、親鸞聖人のご遺徳を偲び、仏法聴 聞する報恩講を4座営みました。今回は新型コロナウイルス感染 症拡大防止のため、7日午後から8日午前までの短縮日程としま した。法要座数もこれまでの6座から4座とするとともに、門徒 講お斎と朝粥会も中止。参拝時には手洗いやマスクの着用をお願 いするなど、例年と大きく異なる報恩講となりました。



親鸞聖人

法要は、正信偈作法や宗祖讃仰作法第3種(音楽法要)などでお 勤めしました。布教は兵庫県養父市・真宗大谷派正定寺の藤原慎 師。この度は2度目のご縁であり、同じ正定寺として馴染みのあ るご講師でした。但馬弁で、親鸞聖人の歩みや浄土真宗のみ教え をわかりやすく、時には日常生活を題材にユーモアを交えて説か れました。ご満座では高座にて、節まわしのある節談説教をして いただきました。



法話・藤原慎師

< 日程 >

7 B 14:00 **逮夜法要**(正信念仏偈作法)

法話:藤原師 以下各座

19:00 **初夜法要**(十二礼)

引続 御伝鈔拝読・法話

後夜勤行(正信偈 草譜) 引続

晨朝勤行(正信偈 草譜)・法話 8 🖯 6:30

> 9:30 日中法要<ご満座>

(宗祖讃仰作法第3種) 御俗姓拝読・法話 引続

11:50 記念撮影



法要の様子

*寺族・法中を含め、のべ126名のご参拝をいただきました。 ご参拝、お供え、ご準備いただき誠にありがとうございます。





南天



境内から見た水晶山



記念撮影

- ▶ 「菩提樹」送付のご希望がありましたら、お申し付けください。またホーム ページに PDF で掲載しています。ご家族、ご親族、向渕を故郷とされる方な どにおすすめください。
- ◆仏事や年忌、仏壇やお荘厳<u>など</u>の相談を受けております。正定寺まで<u>お気軽</u> に、ご遠慮なくお寄せください。